

「観光客動向調査」について

詳細については、今後、関係機関と調整させていただきます。実施内容についての御意見等がありましたらお寄せください。

1 目 的

より効果的な観光施策を検討していくため、南会津地域の観光客数、来訪者の属性（居住地、年齢、性別等）、観光のニーズ等を把握するため、「観光客動向調査」を実施する（次年度の本格調査に向けて、今年度は下記の調査を試行的に実施）。

調査の実施結果や課題は、次年度調査に反映させる。

※ 各調査を予算の範囲内で実施。

2 実施内容（案）

（1）各施設の利用者動向調査

- 各観光協会、各商工会、各施設に可能な範囲で協力を依頼する。
- ① 宿泊施設→利用人数、利用形態、居住地、年齢、利用プラン・パックなど。
- ② 物販施設→月別レジ通過人数、月別売上げトップ3など。
- ③ 観光施設→月別利用人数、団体、個人別（可能であれば居住地）など。

（2）宿泊施設での留置アンケート調査

- 各観光協会等に依頼し、令和3年9月～令和4年1月の5ヶ月間で実施する。
- 居住地、年齢、性別、人数、訪問目的、訪問場所、来訪回数、観光消費額、南会津郡内の滞在時間（日数）、満足度、再訪意向、当地域で想定するコンテンツに対するニーズ等について、独自の調査票により調査する。

（3）観光施設での対面式アンケート調査

- 各町村から、入込の多い1箇所を選定し、令和3年9月～11月に実施する。
（上記（2）と同じ調査票による対面式調査）
- 下郷町「大内宿」、檜枝岐村「道の駅尾瀬檜枝岐」、只見町「深沢温泉」、南会津町「道の駅たじま」を想定。

（3）の対面式調査及び（1）～（3）の調査票の設計、配布、回収、集計、分析等を委託して実施することとし、委託業者は企画プロポーザルにより選定する。

（4）位置情報を活用した人流把握

南会津地域内の周遊動態について、位置情報を活用し把握する。